題材 「わたしの「ある日」を紹介しよう！①～どうぶつ園のじゅういさん～」 12時間中の第3時

(1) 学習のねらい

ある日はどういう日なのか疑問に思い、書くことが楽しいと感じ始めている子どもたちが、H児の「いつのことか分からない日だからある日なんじゃないの」という発言に触れ、教師のある日を知ることを通して、ある日は特別な日ではなく日常の一部であることに気づき、自分のある日を紹介するためのメモを作成することができる。

(2) 本時の学習材

教師のある日（PowerPointで表示）

- 子どもたちは、ある日はどういう日なのか特別な日なのか、6月10日のことなのか考えていこう。その意識をとらえたところで学習材を提示する。
- 本学習材は、教科書の挿絵にある日記からある日が6月10日であると思っている子どもたちの考えを一旦教科書から離れて「ある日」とはどういう日か考えることができるものである。本学習材に触れた子どもたちはある日が日常の一部であることに気づき、さらに自分のある日を紹介する作文のメモを作成する意欲が生まれることが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握 展開 終末	1 前時を振り返り、「ある日」がどうい日だったか振り返る。	学習問題 ある日はどういう日なのだろうか。	5'	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時でやった活動を振り返り、前時で出した意見を振り返る ○ いつのことか分からないという意識をとらえたところで学習活動2に入る。
	2 教師のある日を紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ お仕事の日 ・ 忙しい日 ・ ひみつの日 ○ いつのことか分からないからある日 	10'	学習材 教師のある日（PowerPointで表示）
	3 メモを作成する際の留意点を伝え、メモを作成する。	学習課題 自分のある日を紹介する作文のメモをかこう。	30'	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある日を特定されないように注意する ・ 活動が進まない子がいる場合には、困っていることを共有し、全体で解決するようにする。 ・ 早く終わってしまった子には二枚目に取り組んでもらう <p style="text-align: center;">評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 自分のある日を紹介する作文のメモを作成することができたか、作成したメモからとらえる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日常のどこかの日という意識を拾う。